

# 前橋の美術 2017 ～多様な美との対話～

2017年2月3日（金）— 2月26日（日）

前橋市ゆかりのアーティスト 48 人が集う

## 前橋の美術 2017

～多様な美との対話～  
2017年2月3日（金）—2月26日（日）

アーティスト名:

- 明田一久
- 飯出装破市
- 池田結美
- 石井秀人
- 糸井千恵美
- 今井充俊
- 今井由佳
- 大島康幸
- 小野田賢三
- 金井訓志
- カナイサワコ
- 木暮伸也
- 喜多村徹雄
- 小泉明郎
- 坂本 敏
- 塩原友子
- 柴田和幸
- 下山直紀
- ジル・スタッサール
- 住谷夢幻
- 関口 明
- 関口光太郎
- 関口正子
- 高畑早苗
- 多胡 宏
- 田中 正
- 司 修
- 登坂和嗣
- 富田文隆
- 豊田共子
- 野村たかあき
- 林 哲也
- 平井福子
- 藤口諒太
- ましもゆき
- 松尾昭典
- 三谷 慎
- 村田峰紀
- 室越健美
- 茂木雄一
- 八木隆行
- やちだけい
- 山崎勝之
- 山元勝仁
- 山本麻友香
- 横田 尚
- 吉田章二
- ヨシダノボル

■会 場：アーツ前橋  
■開館時間：11:00～19:00（入場は 18:30 まで）  
■休 館 日：水曜日  
■観 覧 料：無料  
■主 催：前橋の美術実行委員会  
■共 催：アーツ前橋・上毛新聞社  
■後 援：群馬県、前橋市、前橋市政府委員会、前橋商工会議所、(公財)前橋観光コンベンション協会、朝日新聞社前橋支局、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞前橋支局、NHK前橋放送局、朝日ぐんま、群馬テレビ FM GUNMA、まえばしCITYエフエム、前橋街づくり協議会、前橋中心商店街協同組合

■お問合せ：アーツ前橋 TEL 027-230-1144

THE ART of MAEBASHI 2 0 1 7

アーツ前橋 ARTS MAEBASHI

## コンセプト

このたび、前橋市ゆかりのアーティスト 48 名が集まり、アーツ前橋を舞台に、初の「前橋の美術 2017 ～多様な美との対話～」を開催します。

現在、前橋には、優れたアーティストが数多くおり、国内はもとより海外で活躍している作家も珍しくありません。また、この数年、前橋のまちなかではさまざまな若手アーティストが集まり、ギャラリーやワークスペースを設けてそれぞれの活動を続けています。そうした活動に呼応するように、商店街などでも年間を通じて多くのイベントが行われ、市民の文化活動が花開いています。

このような状況のなか、前橋に住むさまざまなジャンルのアーティスト、ギャラリスト、学芸員の集まりによる「前橋の美術実行委員会」が発足し、合議により前橋市ゆかりの作家 48 名が選出されました。本展は、地域と美術の現状を見つめる彼らが一堂に会し、未来の前橋を担う若者たちへ大きな刺激となることを目的とした初の試みであり、今後、このような展覧会が定期的で開催されていくことにより、美術の道を志す方々の目標のひとつとして広く皆さまに親しまれていくことを願っております。

本展は、出品作家のみならず、市内の企業や個人の方々からもたくさんのご支援をいただき、さまざまなアーティストが市民と手を取り合って、それぞれの分野・部門に関わりなく開催されるものです。本展のサブタイトルにもあります「対話」という言葉は、作品と鑑賞者の対話を始めとして、さまざまな意味が込められていますが、心と心を通わせる創造的なコミュニケーションの過程とその成果をご高覧ください。

前橋の美術実行委員会

## 開催概要

- 【展覧会名】 前橋の美術 2017 ～多様な美との対話～  
【会 期】 2017年2月3日（金）～2月26日（日） 21日間  
【開館時間】 11:00～19:00（入場は18:30まで）  
【休 館 日】 水曜日  
【会 場】 アーツ前橋（群馬県前橋市千代田町5-1-16）  
【観 覧 料】 無料  
【主 催】 前橋の美術実行委員会  
【共 催】 アーツ前橋、上毛新聞社  
【後 援】 群馬県、前橋市、前橋市教育委員会、前橋商工会議所、（公財）前橋観光コンベンション協会、朝日新聞社前橋総局、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、NHK 前橋放送局、朝日ぐんま、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、前橋街づくり協議会、前橋中心商店街協同組合

### 【参加作家】

#### < 絵画 >

池田鮎美、今井充俊、金井訓志、坂本敏、塩原友子、関口正子、高畑早苗、田中正、司修、平井陽子、ましもゆき、室越健美、茂木紘一、やちだけい、山元勝仁、山本麻友香、横田尚、吉田章二

#### < 版画 >

糸井千恵美、多胡宏、野村たかあき

#### < 写真 >

木暮伸也、関口明

#### < 平面 >

住谷夢幻、山寄勝之

#### < 映像 >

石井秀人、小泉明郎

#### < 彫刻 >

明田一久、今井由佳、大島康幸、下山直紀、関口光太郎、三谷慎、ヨシダノボル

#### < 工芸 >

飯出袈裟市、登坂和嗣、富田文隆、豊田共子、林哲也、松尾昭典

#### < インスタレーション >

小野田賢三、カナイサワコ、喜多村徹雄、ジル・スタッサー、柴田知幸、八木隆行

#### < パフォーマンス >

藤口諒太、村田峰紀

【実行委員】

委員長：金井訓志

副委員長：山本麻友香

書記：阿久津夏希

会計：坂本敏

委員：今井充俊、小野田賢三、鎌田一郎、木暮伸也、住友文彦、豊田共子、中島信之、  
三谷慎、山崎勝之、吉田成志

## 本展の見どころ

- 1 前橋市ゆかりのアーティスト、デザイナー、ギャラリスト、学芸員により組織された前橋の美術実行委員会の企画による展覧会です。
- 2 国内外で活躍する前橋市ゆかりのアーティストによる多様な表現を一堂に会した展覧会です。絵画、彫刻、工芸、映像、インスタレーション、サウンドアート、パフォーマンスからカスタムバイクまで、一級品のさまざまな作品を展覧します。
- 3 関連企画として、まちなかの画廊3か所でも同時開催し、前橋市ゆかりの作家の展示が行われます。
- 4 会期中は、出品作家・高畑早苗によるワークショップを行うほか、毎週末出品作家によるギャラリートークが行われ、最終日2月26日はオーディエンスを交え、実行委員会、出品作家による公開ディスカッションを行い、未来の前橋の美術について語り合います。

## 関連イベント

### ◎ ギャラリートーク

会期中の毎週末、ギャラリー内で出品作家によるギャラリートークが行われます。

期日	時間	作家
2月 4日(土)	14:00~15:30	小野田賢三、小泉明郎、塩原友子、関口正子
2月 5日(日)	14:00~15:30	明田一久、今井由佳、木暮伸也、横田尚
2月11日(土)	16:00~17:30	カナイサワコ、高畑早苗、登坂和嗣、ヨシダノボル
2月12日(日)	16:00~17:30	今井充俊、坂本敏、三谷慎、山本麻友香
2月18日(土)	14:00~15:30	喜多村徹雄、住谷夢幻、多胡宏、林哲也
2月19日(日)	14:00~15:30	石井秀人、金井訓志、豊田共子、松尾昭典
2月25日(土)	14:00~15:30	飯出袈裟市、大島康幸、田中正、山崎勝之

※作家は予告なく変更になる場合があります。

### ◎ ワークショップ「Be My Valentine」

ペイントとデコレーションをしてマイバッグを作るワークショップ

日 時：2月11日(土) 13:30~15:00

講 師：高畑早苗

会 場：アーツ前橋 スタジオ

参加費：無料

定 員：先着 30名(要事前申し込み) ※定員に達したため、申込受けは終了しました。

対 象：3歳以上(小学生以下は保護者同伴)

### ◎ ギャラリーコンサート

群馬交響楽団メンバーによる弦楽四重奏のコンサート

日 時：2月19日(日) 13:00~13:40

会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー

出演者：渡会裕之(ヴァイオリン)、筒井志帆(ヴァイオリン)、田岡幸子(ヴィオラ)、  
長瀬夏嵐(チェロ)

参加費：無料

### ◎ ディスカッション「未来の前橋の美術を語る」

企画者、出品作家による公開ディスカッション

日 時：2月26日(日) 14:00~16:00

会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー

参加費：無料

## サブ会場

### ◎ 八木隆行作品

八木隆行によるインスタレーション作品の展示

期 間：2月4日（土）～26日（日） ※土・日曜のみ開場

時 間：13:00～19:00

会 場：前橋文化服飾専門学校付属アートスペース（前橋市本町 2-18-8）

観覧料：無料

## 関連企画

### ◎ 前橋美術の今

期 間：2月17日（金）～26日（日） ※2月20日は休廊

時 間：10:00～18:00

会 場：阿久津画廊（前橋市南町 3-44-1） TEL：027-223-2259

<http://www.geocities.jp/akutsug/ima/ima2017.htm>

観覧料：無料

### ◎ 自然との共鳴—前橋ゆかりの作家展

期 間：2月1日（水）～3月10日（金） ※2月18日、19日以外の土・日曜は休廊

時 間：10:00～17:00

会 場：（株）ヤマトギャラリー（前橋市古市町 118） TEL：027-290-1800

観覧料：無料

### ◎ アートセレクション展・GUNMA

期 間：2月3日（金）～2月19日（日） ※火曜は休廊

時 間：10:00～19:00

会 場：ギャラリー・オーツ（前橋市荒牧町 813-15） TEL：027-235-1331

観覧料：無料

## プレスプレビュー

日時：2017年2月2日（木） 14:00～19:00（※最終入場は18:30まで）  
（※一部のアーティストが立ち会うプレス向け作品解説会は14:30～15:30を予定）

## 展覧会カタログ

製作：前橋の美術実行委員会、アーツ前橋  
定価：1,000円（税込）  
仕様：正方形 74頁  
デザイン：山崎勝之、大野美文  
撮影：木暮伸也  
印刷：朝日印刷工業株式会社

## 主な参加アーティストの略歴

### 大島康幸／OSHIMA Yasuyuki

1962年群馬県前橋市生まれ。1986年東京造形大学造形学部美術Ⅱ類卒業。1988年多摩美術大学大学院美術研究科修了。[個展]1990年ルナミ画廊（東京）。1991年ギャラリー伝（以後1996、東京）。1992年ギャラリーK（以後1994,1997、東京）。1993年日本橋高島屋（東京）。2003年アトリエ・ジム（以後2004,2005,2007、東京）。2004年横浜みなと町ギャラリー（神奈川）。2008年日本橋三越（東京）。2010年E&Cギャラリー（福井）。[主なグループ展]。2003年クリスマス小品展（現代ハイツギャラリー伝）2009年木彫って何？（新宿高島屋）。2010年クリスマス小品展（以後2011,2012,2015 E&Cギャラリー）。2011年宇野亜喜良がコンタクトした異能のアーティストたち（ビリケンギャラリー）、美術館は動物園（小杉放庵記念日光美術館）。2013年Resonance（以後2015 森田画廊）。収蔵：横浜美術館（神奈川）。

### 関口明／SEKIGUCHI Akira

1961年群馬県前橋市生まれ。小学生から、写真を撮り始める。最初の被写体はタミヤ35MMシリーズ。以後、これまで写真を撮り続けている。

### 関口光太郎／SEKIGUCHI Kotaro

1983年群馬県前橋市生まれ。5歳のときに観た映画「ゴジラ vs ビオランテ」に人生を変えるカルチャーショックを受ける。2002年多摩美術大学彫刻科入学。在学中に木、鉄、石等の一通りの素材を経験するが、馴染めず、小学校3年生の時に両親に教わった新聞紙とガムテープを使った工作を思い出し、

再びやり始める。卒業制作には、その手法で高さ6メートルを超す《瞬間寺院》を制作。卒業後、私立特別支援学校・旭出学園に勤務。雑誌に掲載された卒業制作の写真がデザイナーの三宅一生の目に留まったことで、造形作家としての道も同時に歩み始める。2012年第15回岡本太郎現代芸術賞受賞。現在まで、新聞紙とガムテープを使った立体作品の制作及び各地の美術館や公共施設で工作のワークショップを行う。

多胡宏／TAGO Hiroshi

1957年群馬県北群馬郡伊香保町(現：渋川市伊香保町)生まれ。1980年筑波大学芸術専門学群卒業。以後、前橋市に住む。版画期待の新人作家大賞展、ミヤコ版画大賞展、棟方記念版画大賞展、自由美術展、ソウルミニチュア国際版画ヴィエンナーレ、版画フォーラム和紙の里ひがしちちぶ展、南アルプスミニチュア版画展、南島原市セミナーヨ現代版画展などで受賞。上毛芸術奨励賞、群馬県美術展山崎記念特別賞受賞。山本鼎版画大賞展、東京国際ミニプリントトリエンナーレ、CWAJ現代版画展、アワガミ国際ミニプリント展、レッセドラ国際小版画展(ブルガリア)などに入選。イースタンアプローチ展(イギリス)、ニューヨーク・プリントフェア、国際メゾチント・フェスティバル(ロシア)、邀請展(中国)、チェコ・リトアニア・日本の現代版画交流展(有鄰館など)、森の中の美術展(中之沢美術館)、夢の軌跡群馬の作家59人展(高崎シティギャラリー)などに出品。前橋市、桐生市、船橋市、新宿区、神戸市などで個展開催。現在、日本版画協会会員、自由美術協会会員、群馬県美術会理事、前橋市市民美術展委員、群馬版画家協会会員。

林哲也／HAYASHI Tetsuya

1971年群馬県前橋市(旧大胡町)生まれ。1997年長野県立上松技術専門校木工家卒業。東京で指物に従事した後、2001年に前橋市(旧宮城村)に木工房双樹を設立。2007年日本伝統工芸新作展初入選、2008年第48回東日本伝統工芸展東日本支部賞受賞、第55回日本伝統工芸展初入選、2009年第12回伝統工芸木竹展入選、第56回日本伝統工芸展入選、林哲也木工展-現代の指物-阿久津画廊(前橋)2011年第51回東日本伝統工芸展入選、2012年第59回日本伝統工芸展入選、日本伝統工芸会正会員に認定、林哲也木工芸展 アートギャラリー庵(榛東村)、2013年第14回伝統工芸木竹展入選、「アーツ前橋開館記念展 カゼイロノハナ 未来への対話」(アーツ前橋)、2014年第54回東日本伝統工芸展入選、林哲也木工芸展 高崎高島屋アートギャラリー(高崎)、2016年第56回東日本伝統工芸展入選、第63回日本伝統工芸展入選。

藤口諒太／FUJIGUCHI Ryota

1985年群馬県前橋市生まれ。2009年横浜国立大学教育人間科学部マルチメディア文化課程卒業。2011年東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻録音領域修士課程修了。[コンサート／パフォーマンス]2012年 vexations /m (/maebashi、群馬)、小野田賢三+藤口諒太+村田峰紀(ya-gins、群馬)。2013年 douze petite chorales /m (前橋文化研究所、群馬)。2014年 Bass is My BackGround (レストハウスベス、群馬)、Playing the Seven-Eleven (前橋市内全てのセブンイレブン、群馬)。2015年 LEAVE (山田勇男宅、東京/北海道)。2016年 182/840 (東京都江東区有明2丁目付近マンション建設予定地、東京)[録音、

整音、音楽を行った主な映画／映像作品]。2012年『理容師』監督：秋野翔一 第65回カンヌ国際映画祭シネフォンダシオン部門ノミネート。2013年『異国に生きる』監督：土井敏邦 13年文化庁映画賞文化記録映画優秀賞受賞。2014年『記憶』監督：山田勇男 第61回オーバーハウゼン国際短編映画祭ノミネート。2015年『饗宴のあと アフター・ザ・シンポジウム』映像作家：藤井光。2016年『Out there』監督：伊藤丈紘 第27回マルセイユ国際映画祭インターナショナル・コンペティション部門ノミネート、「私」と「わたし」が出会うとき -自画像のシンポジオン- 美術家：森村泰昌。

#### ましもゆき／MASHIMO Yuki

1984年群馬県生まれ。2007年東京造形大学造形学部絵画学科卒業。[個展]2008年「project N 35」東京オペラシティ アートギャラリー（東京）。2010年「鳴鐘鑑」Yuka Sasahara Gallery（東京）。2011年「作家王国 ましもゆき／ゆめのおくそこ」（高崎市美術館、群馬）。2012年「劇場」（六本木ヒルズ A/D gallery、東京）。2015年「憂き夜」（cc4441 The Gallery、東京）。2016年「SHOP@CAFÉ ましもゆき／ゆめのあと」（ハラミュージアムアーク カフェダール、群馬）。[主なグループ展]2009年「第28回 損保ジャパン美術財団 選抜奨励展」（損保ジャパン東郷青児美術館、東京）。2010年「VOCA展 2010 -新しい平面の作家たち-」（上野の森美術館、東京）。2013年「アーツ前橋開館記念展 カゼイロノハナ 未来への対話」（アーツ前橋、群馬）。

#### 八木隆行／YAGI Takayuki

1971年群馬県伊勢崎市生まれ。1997年東京造形大学彫刻科卒業。2001年CCA北九州リサーチプログラム修了。2012年から前橋を拠点に art center ya-gins を主宰。[個展]1998年フタバ画廊(東京) 05 ART LABORATORY R3 (群馬)。2006年 ya-man's (群馬)。2011年 ya-man's (群馬)。2011年前橋文化研究所(群馬)。2014年 Maebashi Works(群馬)。2016年 AIS ギャラリー(群馬)。[主なグループ展]2001年 artists debut ライスギャラリー（東京）。2003年 The rising generation 渋川市美術館（群馬）。2009年群馬の美術 1941-2009 群馬県立近代美術館（群馬）。2012年里山の限界芸術 vol.2 臼田知菜美+八木隆行~芸術放浪記~ 農舞台（新潟）。2013年アーツ前橋開館記念展 カゼイロノハナ 未来への対話 アーツ前橋（群馬）。2015年胎動 53 美術館（中国／広州）。2015年大地の芸術祭 2015 特別企画展「今日の限界芸術百選」展 農舞台（新潟）。2016年前橋の二人：村田峰紀・八木隆行 CAS（大阪）。

#### やちだけい／YACHIDA Kei

1990年群馬県前橋市生まれ。2013年阿佐ヶ谷美術専門学校 IC 科卒業。紙とアクリル絵の具による女性を主体とした作品を制作。2012年「個展」銀座フォレスト・ミニ。2015年「笑う祭壇2 赤のコーパー」TIME&STYLE MIDTOWN、「GIRLY ART FAIR」The Artcomplex Center of Tokyo。2016年「新人特集2 金の卵銀の薔薇」銀座かわうそ画廊、「ACT 小品展」The Artcomplex Center of Tokyo、「銀座女子の日常」銀座かわうそ画廊、「AAC」The Artcomplex Center of Tokyo、「FAD FAIR」The Artcomplex Center of Tokyo、「Xmas ACT ARTIST EXHIBITION」The Artcomplex Center of Tokyo。

## 貸出図版



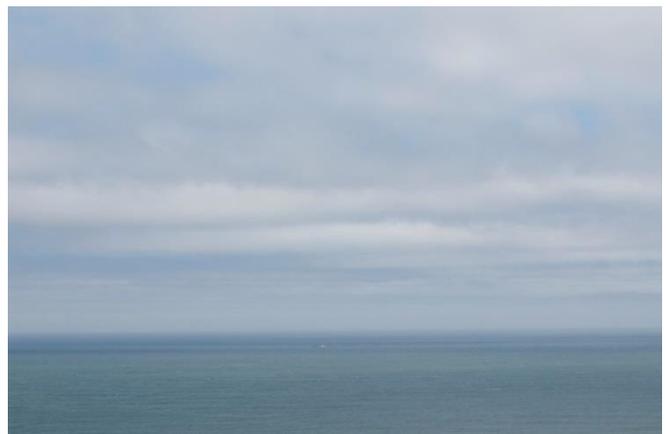
【左 図1】 ましもゆき《浮雲》2015年 インク、パネルに紙 81×117cm 撮影：Kei Okano



【右 図2】 やちだけい《初恋からかぞえて》2017年 パネルにアートクロス、墨、アクリル絵の具 31.8×41.0cm 撮影：KIGURE Shinya



【左 図3】 多胡宏《僕等の星》2012年 メゾチント 60×37.5cm 撮影：KIGURE Shinya



【右 図4】 関口明《Fukushima》2011年 写真



【左 図5】大島康幸《FAKE FUR 2004 -hang on the sofa-》2004年 楠、榎、着彩 120×232×100cm 撮影：KIGURE Shinya



【右 図6】関口光太郎《サンダーstorm・チャイルド》2014年 新聞紙、ガムテープ、木、針金 315×240×470cm  
撮影：KIGURE Shinya



【左 図7】林哲也《楓鳥眼空造箱》2013年 技法：指物、象嵌、蠟仕上 素材：楓、シャム柿、神代杉 23×12×14cm  
撮影：KIGURE Shinya



【右 図8】八木隆行《B3 project 赤城》2017年 ミクストメディア 撮影：毛利聡



【図9】藤口諒太《すみません、録音中です。静かにしてください。》2017年 パフォーマンス、ガンマイク、ケーブル、マイクスタンド、ヘッドホン、レコーダー、プレイヤー、タキシード、ピアノ椅子、ランプなど 撮影：KIGURE Shinya

## 記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名称と会期を表記してください。
- ・画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材、収録等の取材は、必ず事前にお問い合わせください。

## お問い合わせ

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 担当 山田（広報担当）、吉田（学芸担当）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-1-16

TEL：027-230-1144

FAX：027-232-2016

URL：<http://www.artsmaebashi.jp>

E-MAIL：[artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp](mailto:artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp)

### 交通案内

#### ●公共交通機関

JR 前橋駅から徒歩約10分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約5分

#### ●自動車

関越自動車道 前橋ICから車で約15分



※Pマークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に割引処理いたします。

「前橋の美術 2017 ～多様な美との対話～」 広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○を付けてください。画像（JPEG）をメールにてお送りいたします。

\*本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供いたします。個人のブログへの掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご  
提供できません。

\*掲載にあたっては、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	キャプション・クレジット等
【1】	ましもゆき《浮雲》2015年 インク、パネルに紙 81×117cm 撮影：Kei Okano
【2】	やちだけい《初恋からかぞえて》2017年 パネルにアートクロス、墨、アクリル絵の具 31.8×41.0cm 撮影：KIGURE Shinya
【3】	多胡宏《僕等の星》2012年 メゾチント 60×37.5cm 撮影：KIGURE Shinya
【4】	関口明《Fukushima》2011年 写真
【5】	大島康幸《FAKE FUR 2004 -hang on the sofa-》2004年 楠、柾、着彩 120×232×100cm 撮影：KIGURE Shinya
【6】	関口光太郎《サンダーストーム・チャイルド》2014年 新聞紙、ガムテープ、木、針金 315×240×470cm 撮影：KIGURE Shinya
【7】	林哲也《楓鳥眼奎造箱》2013年 技法：指物、象嵌、蟻仕上 素材：楓、シャム柿、神代杉 23×12×14cm 撮影：KIGURE Shinya
【8】	八木隆行《B3 project 赤城》2017年 ミクストメディア 撮影：毛利聡
【9】	藤口諒太《すみません、録音中です。静かにしてください。》2017年 パフォーマンス、ガンマイク、ケ ーブル、マイクスタンド、ヘッドホン、レコーダー、プレイヤー、タキシード、ピアノ椅子、ランプなど 撮影：KIGURE Shinya

媒体情報 \*できるだけ詳しくご記入ください。

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地： 〒	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	